



Vol.11

総務管理課

「本館棟建て替え事業」の
進捗を、担当の総務管理
課職員がレポートします。



既存棟の改修工事を進めています

新本館棟オープン後は、既存棟A棟（旧新館棟・B棟（旧新館別棟）の老朽箇所や設備の改修工事に着手していきます。主な整備内容として、外来診療エリアや、病室の個室化などの療養環境整備、給水・給湯配管やネットワーク配線の取り換え、エレベーターの更新、スプリンクラーの新設を計画しています。

地域の皆さまをリニューアルしたA棟・B棟でお迎えできるよう円滑に工事を進めて参ります。工期は令和7年5月末までを予定しておりますので引き続きご不便をお掛けしますがご理解とご協力をお願いいたします。
改修工事エリアや診療場所の変更点は下図のとおりです。

自走搬送ロボット（ホスピ）が 院内で活躍しています

本館棟建て替え計画の懸案事項のひとつに搬送業務がありました。旧本館棟では天井裏配管内を圧縮空気力でカプセルを運ぶ気送管（エアシューター）システムを採用していましたが、運べる容量の少なさ、搬送カプセルの詰まり、改築等に伴う気送管ルート変更の困難さからシステム更新は大きな課題でした。

しかしながら、今回の新本館棟オープンに合わせて導入しました自律走行するロボットホスピは、大容量60kgの積載量、廊下を走行するためトラブル時の対応もスムーズなうえ搬送ルートの変更も図面等のプログラム設定することで変更可能です。また、入院患者さんの院内売店での買物支援や巡回見守りを行うなど汎用性も高く毎日休まず活躍してくれるなどそれらの課題を解決することができました。

ホスピには顔（画面）の表情やすれ違う際の声掛け機能があり、来院者はすれ違う際にロボットに話しかけたリ手を振ったりするなど癒しも提供しているようです。当院の Mascott 的な存在、ホスピを引き続き可愛がっていただけるとありがたいです。

よろしくね！



1月15日からの診療体制

